

本日の検証について

2022年9月7日
広域系統整備委員会
コスト等検証小委員会事務局

コスト等検証小委員会での検証スケジュール

- 2022年度は、これまで東京中部間連系設備の東清水線新設工事、および北海道本州間連系設備の今別幹線増強工事の工事内容の検証を進めてきた。
- 東京中部間連系設備のうち佐久間東幹線他については、2022年3月に検証を行っているが、その後、事業実施主体より工事費の増額の申し入れがあったため、その内容の検証を進めることとする。

項目					2022年度				2023年度	
					第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
東京中部間 連系設備	新佐久間FC	電源開発NW	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	済み						
	新富士変電所	東京電力PG	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	済み						
	静岡変電所	中部電力PG	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	済み						
	東清水線	東京電力PG	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	4・5月	★	★				
	佐久間東幹線他	電源開発NW	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	8月		★	★	★	★	★
北海道本州 間連系設備	北斗変換所 今別変換所	北海道電力NW	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	済み						
	北斗今別直流幹線	北海道電力NW	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	2023年度						★
	今別幹線増強	東北電力NW	調達プロセス	済み						
			工事費・工期	5・6月	★	★				

次回以降の開催は調整中

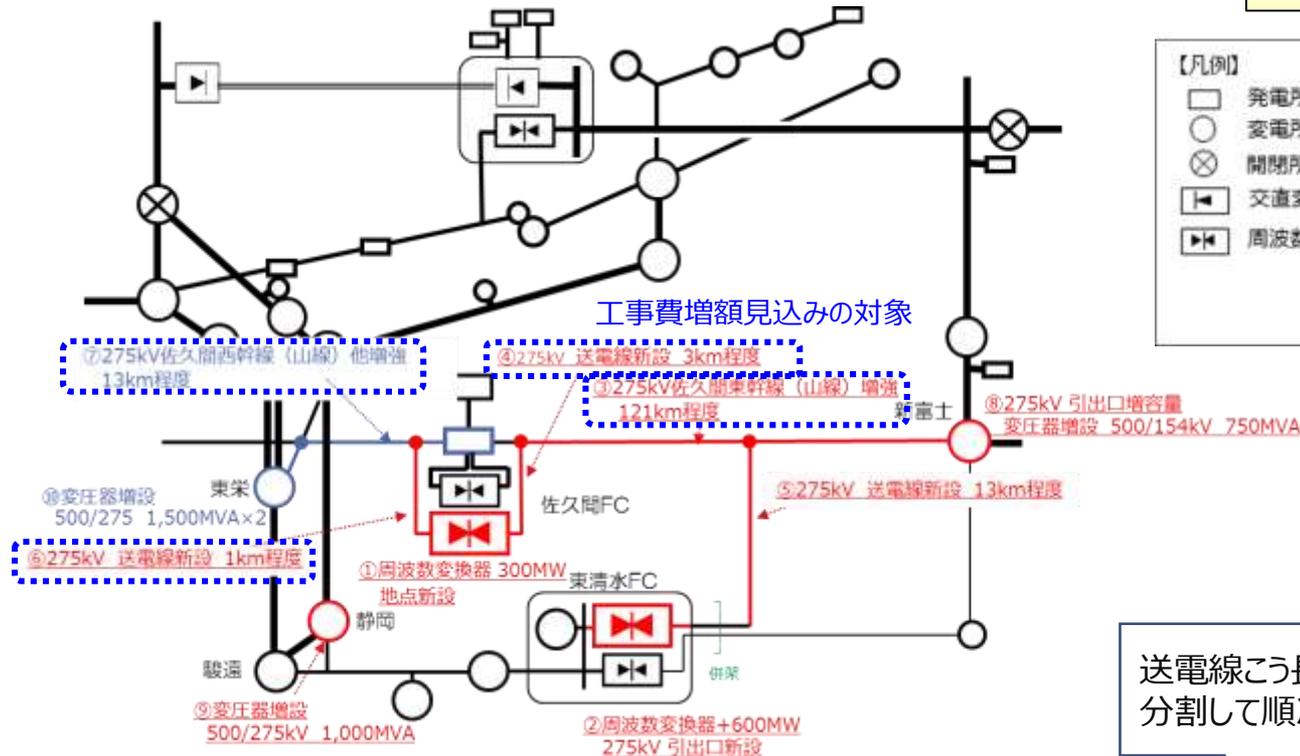
【東京中部間連系設備】

- 佐久間東幹線他増強工事の先行工区である第10～12工区について、事業実施主体である電源開発送変電ネットワーク(株)より、工事費増額の詳細内容と理由について説明いただくとともに、今後の検証のポイントについて議論する。

議題

1. 前回コスト小委の質問に対する回答（電発NW）
2. 先行工区の工事費増額について（電発NW）
3. 調達プロセスについて（東京電力PG）
4. 工区別の工事費、先行工区の検証のポイントについて（事務局）

第23回コスト等検証小委資料
(2022.8.29) 資料 1



【凡例】

- 発電所
- 変電所
- ⊗ 開閉所
- ◀▶ 交直変換所
- ⏚ 周波数変換所
- 500kV送電線
- 275kV送電線
- 154kV以下送電線
- 直流送電線
- 黒 既設・計画中設備
- 赤 広域系統整備計画対象工事
- 青 関連地内系統整備

送電線こう長が長いので、全体を15工区に分割して順次、工事契約・着工を予定

区分	年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
③、④、⑥、⑦ 佐久間東幹線(山線)増強 佐久間東栄線 他	2016.7変更供給計画届出・主要工程表提出							現在					
	2016.11着手							着工					
	調査・測量等												
	用地対応等												
	設計・発注契約・製作												
	施工												
	試験												
												FCへの送電線 接続完了他	送電線 全線運開

● 広域連系系統<連系線と各エリアの基幹送電線(上位2電圧)>

